

2025 年 11 月 17 日

報道機関 各位

「地域の食から育むプラネタリーヘルス」 ～食べて、学んで、つながる一日！ 長崎大学で始まる“食”の挑戦～ 国際シンポジウム 開催のお知らせ

“食”は、健康を育て、地域をつなぎ、地球を守ること。いま、世界各地で「食」のあり方が改めて問われています。

長崎大学教育学部では、学術的な研究と地域社会の力を結びつけ、「地域の食からプラネタリーヘルス」を育むための国際シンポジウムを開催します。台湾・マレーシア・徳島から専門家を招き、持続可能な食の取り組みを紹介するとともに、長崎の生産者や食育現場、研究者そして消費者が一体となり、食を通して地域の未来を考えます。当日は、国際シンポジウムのほか、ファーマーズマーケットやポスターセッションなど、一般市民の方々が「見て・食べて・語れる」体験型のプログラムも用意しています。

本イベントの開催周知及び当日の取材をぜひご検討ください。取材へお越しいただける場合は、下記問い合わせ先までご連絡をお願いします。

【開催概要】

日 時：2025 年 12 月 14 日（日） 10:00～15:00

会 場：長崎大学 文教キャンパス（スカイホール／キャンパスモール）※別添に地図あり

主 催：長崎大学教育学部

参加費：無料

【プログラム】

●国際シンポジウム 10:00～13:00（※事前申込締切：12 月 13 日（土））

セッションⅠ：国際事例の学び

セッションⅡ：長崎からの発信

セッションⅢ：プラネタリーヘルスの視点、消費者・地域の視点

当日参加も可能ですが、事前申込者には地域のこだわり食材を使ったプレゼントをご用意しています。（当日会場受付にて、台湾の有機栽培果物を使ったドライフルーツ茶、マレーシアサラワク州のカカオ農家が取り組む Single Origin Chocolate、外海の無農薬・有機栽培サツマイモを使ったかんころ餅の中から一品お選びください。）

●ファーマーズマーケット 10:00～15:00

地元の新鮮な野菜や果物、手づくり加工品、あたたかみのあるクラフトなど、“長崎の旬”が一堂に集まります。生産者と直接話しながら買い物ができるマルシェは、食の背景や地域のつながりを感じられる貴重な機会です。

●ポスターセッション 10:00～15:00

長崎大学や県内の学校・団体による「食」に関する研究や活動を紹介します。栄養、農業、教育、地域経済など、幅広いテーマの展示が並び、研究者と一般市民が直接語り合う「学びの広場」となります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学グローバル連携機構 助教 森保 妙子

電話：095-819-2960 Mail：taeko_moriyasu@nagasaki-u.ac.jp

別添



地域の食から育む International Symposium プラネタリーヘルス

参加費
無料

2025
12/14^土

食といのち、地域と世界をつなぐ一日

文教スカイホール

国際シンポジウム

地域の食から育むプラネタリーヘルス

今、世界中で「食えること」が見直されています。
長崎から始まるこの挑戦！農家・学校・大学・地域が力を合わせ、
「食えること」そのものを未来へのアクションに変えます！

AM10:00-PM1:00

キャンパスモール

食べて、学んで、つながるマルシェ

ファーマーズマーケット

地域の新鮮な野菜やおいしい加工品、ぬくもりあるクラフトが並びます。
新鮮で旬な野菜を手にとって、生産者とおしゃべりして、
食べることがもっと楽しみになる買い物に出かけましょう！

AM10:00-PM3:00



当日参加歓迎！！ただし、事前参加申込者には
地域のこだわり食材を使ったプレゼントがあります！

事前参加申込フォーム(事前申込締切：12月13日(土))



ポスターセッションも同時開催！

AM10:00-PM3:00

主催 長崎大学 教育学部

後援 長崎県 ・ 雲仙市 ・ 一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会

本プロジェクトは第一三共「はばたく次世代」応援寄付プログラムの支援を受けて実施しています。

文部科学省 地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)「プラネタリーヘルスの実現を目指し、世界を牽引する大学へ」の一環です。



国際シンポジウム

地域の食から育むプラネタリーヘルス

言語
日本語

いま、世界中で「食べること」が見直されています。

私たちは、食を通じて地球の健康と人の幸せをどう守り、未来へつないでいけるのでしょうか。

長崎から始まるこの挑戦！

農家・学校・大学・地域が力を合わせ、「食べること」そのものを未来へのアクションに変えます！



張琮琦



アズワン・アワン



内藤直樹

【セッション I : 国際事例の学び】

《台湾》 「持続可能な食農システムの風を起こす:台湾・高雄市のファーマーズマーケットから」

張琮琦 (台湾国立清華大学 副教授)

《マレーシア》 「農家のウェルビーイングに向けて:マレーシアで持続可能性とスペシャルティカカオを育てる」

アズワン・アワン (マレーシア大学サバ校 教授)

《徳島》 「人新世における食のランドスケープの保全:

徳島における世界農業遺産・スローフード・ジオパークの連携事例」

内藤直樹 (徳島大学 准教授)

【セッション II : 長崎からの発信】

「長崎の食で生産・消費・教育をつなぐ」

竹田竜太 (竹田かたつむり農園)

一瀬美奈 (長崎大学附属小学校 栄養教諭)

鎌田英一郎 (長崎大学教育学部 准教授)

山口敦子 (長崎大学水産学部 教授)

【セッション III : プラネタリーヘルスの視点、消費者・地域の視点】

ファシリテーター: 春日文子 (長崎プラネタリーヘルス学環 教授)

コメント: 昔宣希 (長崎大学環境科学部 准教授)

森下美津生 (生活協同組合ララコープ 代表理事・専務理事)

全員ディスカッション

当日は **ファーマーズマーケット** も同時開催！

地元の新鮮な野菜やおいしい加工品、ぬくもりあるクラフトが並びます。

さあ、五感で感じてください！

地域で育った食材と、それを支える人々の想い。

そのつながりが、あなたの食卓から地球の未来へと広がっていきます。

食べて、学んで、つながる「プラネタリーヘルス」の一日を！



長崎大学 文教キャンパス

(長崎市文教町 1-14)

13

文教スカイホール



★ キャンパスモール



お問い合わせ

「地域の食から育むプラネタリーヘルス」事務 (Tel: 095-819-2922 (佐藤靖明研究室)・095-819-2960 (森保妙子研究室))

